

ながら見守り、いかがですか？

東地区「防犯カメラ」と「ながら見守り」で安全・安心な地域づくり

東地区では、令和3年11月から、防犯カメラの設置にあわせて、「ながら見守り」に取り組んでいます。今回は参加している方々に、「ながら見守り、いかがですか？」と活動の様子をお伺いしてみました。



【携行品】

LEDアームバンド

ながら見守り とは？

誰でも区別できる、目印になるものを身につけて、「散歩しながら」「買物しながら」「通勤しながら」と普段の生活を送りながら、不審な人物や車両がないかなどを注意して見守る活動で、無理なく続けられる見守りです。

参加者 74人（令和5年1月10日現在）

地域で子ども見守り

散歩、ジョギング、買い物、業務を行いながら、防犯のために子どもの見守りを地域で行います。力をお貸してください。（畑山さん）



愛犬と散歩しながら

愛犬サスケと散歩しながらついでに町内の見守りをしています。サスケは誰にでもしっぽを振りながら近づいていき、ちょっとした交流の場にもなっています。（原田さん）



散歩や買い物をしながら

子どもたちの安全のために少しでも貢献したいと思い参加しました。いつもカバンに付けています。（奈良さん）



いつでも頼れる存在に

アームバンドを着けることで、声をかけやすくなります。将来的にはアームバンドがなくても助け合える世の中になってほしいです。（福山さん）



散歩や買い物をしながら

買い物や用事で外出するとき、腕に巻いて「ながら見守り」しています。（福士さん）



アームバンドで地域の方に寄り添う

アームバンドを着用することで、買い物や散歩、卓球の練習に行くとき、小学生や地域の方に気軽に挨拶できることに気が付きます。(乗田さん)



娘と公園へ行くときに

休日に娘と公園へ行くときに参加しています。私が仕事の日には買い物がたら父と母も協力してくれています。(柳田さん)



日々、見守り隊員

地域の子どもから高齢者(自分も含めて)まで、無理のない範囲で見守っています。(齋藤さん)



買い物のマイバッグに

手さげバッグに付けて、買い物のついでに見守り活動をしています。下校時は小学生のとび出しがないかと見ていますが、安全に歩道を歩いていました。(田邊さん)



徒歩通勤しながら

自衛隊弘前地域事務所(城東中央3丁目)では、毎朝、毎夕に、それぞれの自宅から事務所までの徒歩通勤経路で、子どもたちを見守っています。(大川さん)



東地区「ながら見守り」に参加してみませんか？

ながら見守り参加申込の流れ

① ながら見守り参加申込書をご提出ください。(窓口・FAX・メール・スマートフォン)

スマートフォンから簡単に申し込めるようになりました！

② LEDアームバンド、ながら見守り活動マニュアルをお届けします。

③ 無理なく続けられる範囲で「ながら見守り」にお取り組みください。

これまでの東地区の取組を、弘前市ホームページ「市が設置する防犯カメラ」のページで詳しくご紹介しています。(防犯カメラ・ながら見守りの概要、ながら見守り参加申込書等)

問合せ先 市民協働課市民生活係 電話 0172-35-1664 FAX 0172-35-7956
メールアドレス shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp

スマートフォンからの
ながら見守り
参加申込はこちら



東地区の取組はこちら

